



2018年2月8日

各位

会社名 株式会社 クレハ
代表者名 代表取締役社長 小林 豊
(コード：4023 東証第1部)
問合せ先 広報・IR部長 数井 明生
(TEL 03-3249-4651)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年11月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	145,000	12,000	12,000	9,300	493 25
今回修正予想 (B)	145,000	12,500	12,500	9,600	502 42
増減額 (B-A)	—	500	500	300	
増減率 (%)	—	4.2	4.2	3.2	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	132,294	9,255	8,981	7,001	407 38

(注) 今回修正予想の基本的1株当たり当期利益は、転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使に伴う期中平均株式数の増加を含めて算定しております。

2. 修正の理由

平成30年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上収益は前回予想並みとなる見込みです。営業利益は、機能製品が前回予想を下回るものの、樹脂製品などが好調であることから前回予想を上回る見込みです。これに伴い、税引前利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益も、前回予想を上回る見込みです。

3. その他

上記の通期営業利益予想（12,500百万円）は、本日発表の「平成30年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）」に記載の第3四半期累計営業利益実績（12,497百万円）とほぼ同額となっております。これは、第4四半期（平成30年1月～3月）の業績に関し、事業活動による売上収益は堅調に推移すると見込む一方、経費及び固定資産除却損を含む非定期的な「その他の費用」の計上を予定していることによるものです。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上